

報 告

平成26年8月12日
環 境 局

第三セクターの経営情報について
(西日本ペットボトルリサイクル株)

1. 会社概況（平成26年3月末現在）

(1) 主要な事業内容

- 再商品化の原材料となるペットボトルの引取・運搬・保管
- 再商品化製品（ペレット、フレーク）の製造・運搬・販売

(2) 本社・工場

北九州市若松区響町1丁目62番

(3) 株式及び市出資額

- | | |
|------------|----------------|
| ①資本金 | 1億円 |
| ②発行済み株式の総数 | 2,000株 |
| ③当期末株主数 | 7名 |
| ④市出資額 | 500万円（出資比率 5%） |

(4) 当期末従業員

41名（役員、派遣社員を除く）

2. 平成25年度事業報告

(1) 全国のペットボトルリサイクルの状況

- 平成25年度の原料調達の対象となる指定法人（日本容器包装リサイクル協会）の全国引取計画量は、前年度ベースの201千トンとなり、依然として業界全体では設備の過剰による厳しい環境下での入札となった。全国平均落札価格は平成24年度1トン当たり48.9千円から平成25年度上期では1トン当たり21.3千円と大幅に減少する価格となったが、平成25年度下期においては製品価格上昇を過度に期待した一部の再商品化事業者が、市況を無視したと思われる価格で入札してきたことから、1トン当たり48.3千円と高値に推移する結果となった。

(2) 原料入荷の状況

- 株主でもある主たるユーザーから提供された市場動向を踏まえた再生品要求価格をベースに入札に臨んだ結果、平成25年度上期には9.7千トン花落札したが、下期は、他社の入札価格高騰の影響により上期の量を大きく下回る6.4千トンの落札量に留まった。下期は再商品化製品の供給責任の立場から、指定法人ルート以外からの原料調達を余儀なくされ、株主の協力も得ながら積極的に事業系原料の調達や独自処理自治体の入札へも参画し、その結果、指定法人ルート以外の原料と合わせ年度合計で17.8千トンの原料入荷量を確保した。

(3) 生産の状況

- 食品トレイ、制服やネクタイなどの繊維や洗剤ボトルの原料になる「ペレット」、卵パック・各種繊維製品などの原料になる「フレーク」を生産。
- 平成25年度は生産の効率化のため、破碎機を更新するとともに、大型の新押出機を導入した。

(4) 販売の状況

- 平成 25 年度上期はフル操業での生産体制をとったが、下期は新押出機設置にともなう生産ラインの一時休止と落札量が減少したことにより、年間出荷量は 15.6 千トンとなった。

(5) 財務の状況

経常利益	5,242 万円
当期純損失	106 万円
通常配当 (本市分)	50 万円
特別配当 (本市分)	1,350 万円

(6) その他

- 地域貢献活動として、岩屋海岸の清掃や市民いっせいまち美化の日への参加
- PR 活動として、エコテクノ 2013 への継続参加

3. 平成 26 年度の状況 (参考)

(1) 平成 26 年度 (上期) 落札結果

- 全国平均落札単価 : 約 59,000 円/トンでの買取 (H25 年度通期: 約 33,000 円/トンでの買取)
- 同社落札量 : 約 5,100 トン

(2) 株主の変更 (平成 26 年 6 月)

新日鐵住金(株)、三井物産(株)は、同 2 社が保有する西日本ペットボトルリサイクル(株)株式の一部又は全部を、同社の主要ユーザーである(株)エフピコに譲渡する契約を締結し、平成 26 年 6 月、株主総会で承認され、株式譲渡が下記のとおり実施された。

新		旧	
株主名	構成比 (%)	株主名	構成比 (%)
エフピコ	52.45	エフピコ	9.9
帝人	14.65	帝人	14.65
新日鐵住金	9.9	新日鐵住金	38.05
山九	9.0	山九	9.0
日本通運	9.0	日本通運	9.0
北九州市	5.0	北九州市	5.0
三井物産	-	三井物産	14.40

(3) 人事異動 (平成 26 年 6 月)

平成 26 年 6 月に西日本ペットボトルリサイクル(株)の社長と会長の異動が発表された。

【発表内容】

	新役職	旧役職
鹿子木 公春	代表取締役会長	代表取締役社長
千々木 亨	代表取締役社長	取締役 (工場長)

4. 決算報告書

損益計算書

平成25年4月1日～平成26年3月31日

(百万円)

科 目	金 額
営業損益 ①	40
営業外損益 ②	12
経常損益 ①+②	52
特別損益 ③	▲39
税引前当期純利益 ①+②+③=④	13
法人税調整額 ⑤	▲14
当期純利益 ④+⑤	▲1

貸借対照表

平成26年3月31日現在

(百万円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	654	流動負債	273
固定資産	1,001	固定負債	73
有形固定資産	999	負債合計	346
無形固定資産	1	資本金	100
投資等	1	利益剰余金	1,209
		資本合計	1,309
合 計	1,655	合 計	1,655